

第2節 予防対策

1 感染症予防

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に基づき、感染症に対する正しい知識の普及啓発を行うとともに感染症の発生予防やまん延防止のため、感染症の発生情報を提供している。また、感染症の診断を行った医師からの届出を受けて、患者・家族等に対する積極的疫学調査を行い、接触者の健康診断及び保健指導を実施し、感染拡大の防止に努めている。

(1) 1～3類感染症の発生状況

A. 年度別発生状況

(単位：件)

分類	疾患名	区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
1類	エボラ出血熱、ペスト等	患者等	—	—	—	—	—
2類	急性灰白髄炎	患者等	—	—	—	—	—
	ジフテリア	患者等	—	—	—	—	—
	重症急性呼吸器症候群	患者等	—	—	—	—	—
	結核	患者等	65	72	38	58	61
	2類感染症 小計		65	72	38	58	61
3類	腸管出血性大腸菌感染症	患者	4	35	4	6	4
		無症状病原体保有者	10	30	—	3	1
	コレラ	患者等	—	—	—	—	—
		無症状病原体保有者	—	—	—	—	—
	細菌性赤痢	患者	1	—	1	—	—
		無症状病原体保有者	—	—	—	—	—
	腸チフス	患者	—	—	—	—	—
		無症状病原体保有者	—	—	—	—	—
	パラチフス	患者	—	—	—	—	—
		無症状病原体保有者	—	—	—	—	—
3類感染症 小計		15	65	5	9	5	

※平成27年1月に「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」が改正され、2類感染症に「中東呼吸器症候群」及び「鳥インフルエンザ (H7N9)」が追加された。

B. 月別発生状況

(単位：件)

分類	疾患名	平成29年										平成30年			計
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
1類	エボラ出血熱、ペスト等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2類	結核	2	2	11	10	8	4	7	3	1	5	3	5	61	
	急性灰白髄炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	ジフテリア	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	重症急性呼吸器症候群	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
3類	腸管出血性大腸菌感染症	0	1	1	0	0	1	1	1	0	0	0	0	5	
	コレラ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	細菌性赤痢	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	腸チフス	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	パラチフス	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	計	2	3	12	10	8	5	8	4	1	5	3	5	66	

(2) 集団感染（疑）事例の発生・対応状況

(単位：件)

感染症の種類	病原体の種類	施設の種別				発生件数
		医療機関	高齢者施設	保育園	その他	
感染性胃腸炎	ノロウイルス	1	—	4	0	5
感染性胃腸炎	ロタウイルス	0	—	2	0	2
感染性胃腸炎	その他・不明	0	—	4	0	4
インフルエンザ	インフルエンザウイルス	1	6	0	3	9

(3) 感染症予防啓発（健康教育・研修会など）

①感染症対策従事者研修会

ア. 学校・社会福祉施設対象

テーマ	①集団生活における感染予防対策 ②プールと浴場施設の衛生管理について
日時	平成29年8月21日 14:00～15:30 平成29年8月30日 10:00～11:30
対象者	市内の保健・教育・福祉等関係者
講師	①滋賀医科大学医学部附属病院 竹村 美和 氏（感染管理認定看護師） ②保健所衛生課 主任 青木 直也
参加者数	計186人

イ. 医療従事者対象

テーマ	滋賀県における肝炎対策 ～拠点病院の取り組みと課題～
日時	平成29年10月21日 16:00～17:30
対象者	市内の医療・保健関係者
講師	大津赤十字病院 第一消化器科部 近藤 雅彦 氏（医師）
参加者数	35人

当課で企画している研修会以外にも、団体より依頼のあった研修会に講師として出動している。

②感染症対策出前研修会

テーマ	施設における感染予防について
内容	・感染症マニュアルの整備と活用について ・結核の予防対策と発生時対応について
対象施設	高齢・障害福祉施設（入所型）
講師	感染症対策担当職員
出前施設数	7施設
参加者数	計103人

③感染症対策実務担当者連絡会議

ア. 医療機関対象

内容	講座「感染症対策の現状と課題 ～薬剤耐性対策～」 講師：大津赤十字病院 感染管理認定看護師 前田 朋美 氏 情報交換「各病院における感染症対策について」
日時	平成29年11月20日 15:00～17:00
対象者	市内病院感染管理看護師・感染症対策担当者
参加者数	16人

イ. 高齢・障害福祉施設対象

内容	講座「結核患者が発生したらどうする？ ～施設と保健所の対応～」 講師：保健所保健予防課 技師 山本 遥 情報交換「各施設における感染症対策について」
日時	平成30年2月23日 14:00～16:00
対象者	市内高齢・障害福祉施設（入所型）の感染症対策担当者
参加者数	20人

(4) 感染症発生時対応訓練

①高病原性鳥インフルエンザ

「高病原性鳥インフルエンザ人の健康観察実施マニュアル」に基づき、保健所職員を対象に研修を実施した。

また、大津圏域における高病原性鳥インフルエンザの発生を想定した訓練（滋賀県実施）に参加した。

開催日	参加者 (人)	内容
平成 29 年 12 月 11 日	保健所職員 31 人	・ 高病原性鳥インフルエンザ発生時における保健所の役割 ・ 健康観察及び防護服着脱演習
平成 29 年 12 月 20 日	保健所職員 17 人	大津圏域での発生を想定した初動訓練 実施場所：滋賀県危機管理センター

②新型インフルエンザ

長浜保健所管内で新型インフルエンザ患者が発生し、市立大津市民病院への移送が必要となった想定で、滋賀県と市立大津市民病院が実施した合同訓練に参加・見学した。

開催日	参加者 (人)	内容
平成 29 年 12 月 22 日	保健所職員 4 人	・ 移送車両及びアイソレーターを用いた患者搬送訓練 ・ 保健所から病院への患者引渡し訓練

2 結核予防

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に基づき、結核患者発生時対策、療養支援、接触者健康診断、登録患者の管理等を行い、結核の発生予防及び患者の早期発見から感染拡大防止を図っている。

(1) 感染症法第 37 条の規定による結核医療費の被保険者等別公費負担の状況 (単位：件)

区 分	被用者保険		国民健康保険			後期高齢者医療保険	生活保護法	その他	合計
			一般	退職					
	本人	家族		本人	家族				
前 年 末 数	-	-	-	-	-	1	-	-	1
新規承認数	2	1	2	-	-	6	2	-	13
解 除 数	2	1	2	-	-	6	2	-	13
本 年 末	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※入院勧告を実施した場合における当該患者が感染症指定医療機関において受ける医療に要する費用を公費負担するもの（平成 29 年 1 月～12 月末）。

(2) 感染症法第 37 条の 2 の規定による結核医療費の被保険者別公費負担の状況 (延件数)

区 分	被用者保険		国民健康保険			後期高齢者医療保険	生活保護法	その他	無保険	合計
			一般	退 職						
	本 人	家 族		本人	家族					
申 請	21	6	15	2	-	30	4	-	-	78
承 認	21	6	15	2	-	30	4	-	-	78
不承認	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※結核患者が結核指定医療機関において厚生労働省で定める医療を受けるために必要な費用の 95%に相当する額を公費負担するもの（平成 29 年 1 月～12 月末）。

(3) 結核新登録状況

新登録患者状況（年齢階級別）

(単位：人)

年齢	新登録患者		活動性結核							潜在性結核感染症（別掲）
			活動性肺結核						肺外結核	
	患者数	罹患率	総数	喀痰塗抹陽性			その他の結核菌陽性	菌陰性・その他		
				初回治療	再治療	計				
0～4 歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5～9 歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10～14 歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
15～19 歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20～29 歳	3	9.1	2	-	-	-	1	1	1	4
30～39 歳	5	12.5	4	1	-	1	1	2	1	1
40～49 歳	2	3.8	1	-	-	-	-	1	1	3
50～59 歳	2	4.6	1	1	-	1	-	-	1	4
60～69 歳	4	8.6	3	3	-	3	-	-	1	6
70 歳以上	25	40.8	13	6	-	6	7	-	12	2
合 計	41	12.0	24	11	-	11	9	4	17	20

(平成 29 年 1 月～12 月末)

(4) 結核登録者状況

登録者状況 (年齢階級別)

(単位:人)

区分	登録患者		活動性結核								有病率 (人口 10万対)	不活動性 結核	不明	潜在性 結核 感染症 (別掲)
	登録 者数	登録率 (人口 10万対)	活動 性 結 核 総 数	活動性肺結核					肺 外 結 核					
				肺 結 核 総 数	登録時喀痰塗抹 陽性			登録時その 他の結核 菌陽性		そ の 他				
					初 回 治 療	再 治 療	計							
0～4歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5～9歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10～14歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
15～19歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20～29歳	3	9.1	4	3	-	-	-	1	1	1	12.1	-	-	4
30～39歳	7	17.5	4	3	-	-	-	-	2	1	10.0	1	3	3
40～49歳	10	18.9	3	2	-	-	-	-	1	1	5.7	4	4	5
50～59歳	6	13.8	1	1	1	-	1	-	-	-	2.3	4	1	4
60～69歳	13	27.9	3	2	1	-	1	-	-	1	6.4	5	6	8
70歳以上	62	101.2	15	10	3	-	3	2	-	5	24.4	35	17	7
合計	101	29.5	30	21	5	-	5	3	-	9	8.8	49	31	31

(平成29年12月末現在)

(5) 結核登録除外状況

(単位:件)

区分	死亡		観察不要	転出	転症	計
	結核	その他				
大津市	4	11	60	3	0	78

(平成29年1月～12月末)

(6) 結核患者保健指導 (平成29年)

新規登録患者に対しては、積極的疫学調査及び服薬支援等を目的に全数実施している。

対象者 (新規登録者): 61人

実施方法及び件数: 訪問 48件、来所 10件、電話3件

(7) DOTS (直接服薬確認療法) 事業 (平成29年度)

大津市結核患者療養支援事業実施要領を策定し、服薬継続のためのアセスメント票に基づき、訪問・電話等により継続的な服薬支援を実施している。

対象者: 127人

実施方法及び件数 (延べ): 訪問 35件、電話 24件、来所 95件、手紙 200件、その他 37件

(8) 接触者健康診断 (平成29年度)

結核患者の発生届けを受理し、積極的疫学調査の結果、結核に感染していると疑われる者について法律第17条により、二次感染による患者の発生予防及び早期発見のため健康診断を実施している。

対象者数: 273人、受診者総数 272人 (職場健診等他機関実施分5人含む)、受診率: 99.6%

健診結果: 異常なし 265人、潜在性結核感染症 6人、肺結核 1人

区分		保健所 実施分	医療機関 委託分
受診者数 (延べ人数)		371	11
内 訳 (※)	胸部エックス線検査	58	1
	ツベルクリン反応検査	-	3
	IGRA 検査	336	10
	喀痰検査	-	-

単位: 件

※検査項目の

重複実施あり

3 特定感染症

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」及び「特定感染症検査等事業実施要綱」に基づき、正しい知識の普及啓発を行うとともに、早期発見及びまん延防止のため、性感染（梅毒）検査、HTLV-1検査、HIV抗体検査、肝炎ウイルス検査（B型・C型）を実施している。

(1) 相談数

(単位：件)

区 分		来所（検査時も含む）	電話	合計	
梅毒	男	243	1	244	
	女	112	0	112	
HIV	男	259	4	263	
	女	120	3	123	
	相談内容延件数（単位：件）		657	10	667
	相談内容	症状について	97	3	100
		検査について	195	2	197
		感染経路	172	4	176
		予防方法	171	1	172
患者発生状況		7	0	7	
その他	15	0	15		
HBV	男	212	2	214	
	女	88	3	91	
HCV	男	202	1	203	
	女	81	2	83	
HTLV-1	男	0	0	0	
	女	1	1	2	

(2) 特定感染症検査実施状況

【検査日時】

毎月第2・4火曜日 13:30～15:00 計24回

即日検査（梅毒、HIV抗体、B型肝炎ウイルス検査、C型肝炎ウイルス検査）

毎月第2火曜日 16:00～16:30 計12回

通常検査（HTLV-1抗体検査）

○検査受検者数

(単位：人)

区 分		19歳以下	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50歳以上	合計
梅毒	男	1	48	28	34	24	135
	女	0	32	18	11	8	69
HIV	男	1	48	30	34	24	137
	女	0	32	18	11	8	69
HBV	男	1	47	30	34	24	136
	女	0	32	18	11	8	69
HCV	男	1	48	30	33	24	136
	女	0	32	18	10	8	68
HTLV-1	男	0	0	0	0	0	0
	女	0	1	1	1	0	3

(3) HIV普及啓発事業

HIV・エイズに関する正しい知識の普及を目的に市内店舗の協力や大学との連携により啓発活動を行っている。

○HIV検査普及週間関連イベント（平成29年6月1日～6月7日）

商業施設（大津京イオンスタイル）での啓発活動

自動車教習所（4か所）での啓発資材（絆創膏）設置

学校（12か所）、医療機関（5か所）でのポスター掲示

京阪電車へのポスター掲示

○世界エイズデー関連イベント（平成 29 年 12 月 1 日～12 月 7 日）

龍谷大学でポスター掲示、絆創膏及びコンドームの配布（300 人）

市内大学、専門学校にて、ポスター掲示、パンフレット設置、絆創膏設置（500 セット）

協力学校数：12 校

配布数：パンフレット・265 冊、絆創膏・500 個

15 病院にポスター掲示

京阪電車へのポスター掲示

（４）緊急肝炎ウイルス検査

ウイルス性肝炎のハイリスク者で過去に肝炎ウイルス検査を受けたことがない方を対象として、指定医療機関において肝炎ウイルス検査（B 型・C 型）を実施している。

○受検者数 (単位：人・件)

区 分	実人数	検査種別（延べ件数）	
		HBs	HCV
受検者数	0	0	0

（５）肝炎治療特別促進事業申請受付

滋賀県からの委託を受けて、肝炎治療特別促進事業（インターフェロン治療・インターフェロンフリー治療・核酸アナログ製剤治療に係る医療費を助成し、患者の治療へのアクセスを改善することにより、肝硬変・肝がんの予防を図ることを目的とする。）の申請受付を行っている。

○申請受付状況 (単位：件)

種別・性別	年齢	～19 歳	20～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60～69 歳	70～79 歳	80 歳以上	計
B 型肝炎 インターフェロン 治療	男	-	-	-	-	1	-	-	-	1
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	計	-	-	-	-	1	-	-	-	1
C 型肝炎 インターフェロン 治療	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	計	-	-	-	-	-	-	-	-	-
インターフェロン 治療 計	男	-	-	-	-	1	-	-	-	1
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	計	-	-	-	-	1	-	-	-	1
C 型肝炎 インターフェロンフリー 治療	男	-	-	3	11	17	12	8	9	60
	女	-	-	1	5	6	15	11	9	47
	計	-	-	4	16	23	27	19	18	107
B 型肝炎 核酸アナログ製剤 治療	男	1	-	3	21	36	32	23	1	117
	女	-	-	1	9	14	16	11	-	51
	計	1	-	4	30	50	48	34	1	168
インターフェロン治療 インターフェロンフリー 治療 核酸アナログ製剤治療 合計	男	1	-	6	32	54	44	31	10	178
	女	-	-	2	14	20	31	22	9	98
	計	1	-	8	46	74	75	53	19	276

（６）肝炎重症化予防推進事業申請受付

平成 28 年度より滋賀県からの委託を受けて、ウイルス性肝炎患者等の重症化予防推進事業（B 型、C 型）に係る初回精密検査、定期精密検査の費用助成の申請受付を行っている。また、申請者には平成 29 年度より定期検査の受診状況や体調等を確認するフォローアップを実施している。

○申請受付状況 (単位：件)

	28	29
初回検査	5	1
定期検査	-	4

(7) 風しん抗体価検査

先天性風しん症候群の予防のため、予防接種が必要である風しん感受性者を効率的に抽出し予防接種の勧奨を行うことを目的に、平成26年度より無料で実施している。

○風しん抗体検査実施状況 (単位：人)

	19歳以下	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	合計
男	0	79	133	39	0	5	256
女	1	108	141	17	4	6	277
合計	1	187	274	56	4	11	533

4 予防接種

伝染のおそれがある疾病の発生及びまん延を予防し、公衆衛生の向上及び増進に寄与することを目的として、予防接種法第5条に基づき各種予防接種を実施している。

平成25年度よりヒブ、小児用肺炎球菌、子宮頸がん予防ワクチンが、平成26年10月より水痘、高齢者肺炎球菌が、平成28年10月よりB型肝炎が定期予防接種に追加された。また、先天性風しん症候群の予防を目的として、平成25年度より予防接種について費用助成を行っている。

(1) 定期接種予防接種者数

① ポリオ

(単位：件)

年度	I 期初回			I 期追加	合計
	1 回目	2 回目	3 回目		
28	4	27	31	144	206
29	1	8	20	68	97

② 四種混合（百日咳・ジフテリア・破傷風・ポリオ）(単位：件)

年度	I 期初回			I 期追加	合計
	1 回目	2 回目	3 回目		
28	2,796	2,827	2,865	3,109	11,597
29	2,724	2,769	2,812	2,953	11,258

③ 三種混合（百日咳・ジフテリア・破傷風）

(単位：件)

年度	I 期初回			I 期追加	合計
	1 回目	2 回目	3 回目		
27	-	-	-	9	9
28	-	-	-	-	-
29	-	-	-	-	-

※四種混合ワクチンへの切り替えに伴い、平成26年12月三種混合ワクチンの製造が中止された。

④ BCG

(単位：件・%)

年度	対象者	接種者	接種率
27	2,887	2,934	101.6
28	2,807	2,880	102.6
29	2,764	2,800	101.3

※平成25年度より、対象者が生後12か月に至るまでの者に引き上げられた。

⑤ 日本脳炎

(単位：件・%)

年度	I 期（初回接種）				I 期（追加接種）			II 期（追加接種）			延べ接種者数
	対象者	接種者		接種率	対象者	接種者	接種率	対象者	接種者	接種率	
		1 回目	2 回目								
27	3,069	3,320	3,279	106.5	3,185	3,138	98.5	3,183	1,875	58.9	11,612
28	3,114	3,308	3,224	103.8	3,080	3,431	111.4	3,375	3,077	91.2	13,040
29	3,033	3,155	3,080	101.5	3,164	2,860	90.4	3,347	3,135	93.7	12,230

※1. 接種率は特例対象者がいるため出していない。

※2. 平成17年5月30日より、平成22年3月末まで、接種勧奨を差し控えた。

※3. 平成22年度より、3歳児の接種勧奨を再開。

※4. 平成23年5月20日より、平成7年6月1日から平成19年4月1日までに生まれた者を特例対象者として、接種年齢が緩和された。

※5. 平成25年度より、平成7年4月2日から平成7年5月31日までに生まれた者も特例対象者に追加された。

⑥ 二種混合（ジフテリア・破傷風）（単位：件・％）

年度	対象者	接種者	接種率
27	3,437	2,693	78.4
28	3,284	2,855	86.9
29	3,167	2,845	89.8

⑦ 麻しん・風しん（単位：件・％）

年度	第1期			第2期				
	対象者	接種者	接種率	対象者	接種者	接種率		
27	2,986	麻風混合	2,883	96.6	3,226	麻風混合	3,110	96.4
		麻しん	-			麻しん	2	
		風しん	-			風しん	-	
28	3,008	麻風混合	2,942	97.9	3,200	麻風混合	3,068	95.9
		麻しん	3			麻しん	-	
		風しん	-			風しん	-	
29	2,938	麻風混合	2,773	94.5	3,162	麻風混合	3,041	96.2
		麻しん	1			麻しん	2	
		風しん	1			風しん	-	

※平成25年度からは経過措置が終了しているため、第3期及び第4期を廃止した。

⑧ 水痘（単位：件）

年度	1回目	2回目	合計
28	2,939	2,764	5,703
29	2,775	2,706	5,481

※平成26年10月から水痘予防接種が定期接種化された。

⑨ ヒブ（単位：件）

年度	初回接種者			I期追加	合計
	1回目	2回目	3回目		
28	2,790	2,779	2,826	2,958	11,353
29	2,691	2,735	2,744	2,783	10,953

⑩ 小児用肺炎球菌（単位：件）

年度	初回接種者			I期追加	合計
	1回目	2回目	3回目		
28	2,794	2,783	2,829	2,961	11,367
29	2,695	2,734	2,744	2,798	10,971

⑪ HPV（単位：件）

年度	接種者			合計
	1回目	2回目	3回目	
28	12	11	8	31
29	16	8	7	31

※平成25年6月から接種勧奨を差し控えた。

⑫ B型肝炎（単位：件）

年度	接種者			合計
	1回目	2回目	3回目	
28	2,093	1,830	543	4,466
29	2,705	2,753	2,822	8,280

※平成28年10月から定期接種化された。

⑬ 高齢者インフルエンザ (単位：件・%)

年度	対象者	接種者	接種率
27	81,948	39,398	48.1
28	85,028	41,638	49.0
29	87,594	41,223	47.1

⑭ 高齢者肺炎球菌 (単位：件・%)

年度	対象者	接種者	接種率
28	18,049	9,903	54.9
29	19,508	10,544	54.0

※平成 26 年 10 月から定期接種化された。平成 30 年度までは、経過措置として、各年度内に 65 歳、70 歳、75 歳、80 歳、85 歳、90 歳、95 歳、100 歳となる者を対象として実施することとしている。

(2) 風しん任意予防接種費用助成

年度	助成件数
28	195
29	181

※平成 25 年より、全国的に風しんが流行したため、費用助成を実施している。

5 特定医療費（指定難病）

当該事業は、滋賀県が主体として実施する特定医療費（指定難病）支給認定事業であり、これにかかる受給者証の申請受付事務を県からの委託により本市が実施している。

平成27年1月に「難病の患者に対する医療等に関する法律」が施行され、従来の特定疾患の多くが当該事業に移行されたところである。

（1）特定医療費（特定疾患含む）医療受給者証申請受付数

（平成30年3月31日現在）（単位：件）

新規申請数	更新申請数
475	2,590

（2）特定医療費（指定難病）医療受給者証交付件数（平成30年3月31日現在）

（単位：件）

番号	病名	交付者数
1	球脊髄性筋萎縮症	2
2	筋萎縮性側索硬化症	20
3	脊髄性筋萎縮症	5
4	原発性側索硬化症	0
5	進行性核上性麻痺	30
6	パーキンソン病	407
7	大脳皮質基底核変性症	12
8	ハンチントン病	8
9	神経有棘赤血球症	0
10	シャルコー・マリー・トゥース病	2
11	重症筋無力症	66
12	先天性筋無力症候群	0
13	多発性硬化症／視神経脊髄炎	51
14	慢性炎症性脱髄性多発神経炎／多巣性運動ニューロパチー	19
15	封入体筋炎	0
16	クロウ・深瀬症候群	0
17	多系統萎縮症	41
18	脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く。)	57
19	ライソゾーム病	1
20	副腎白質ジストロフィー	0
21	ミトコンドリア病	1
22	もやもや病	29
23	プリオン病	1
24	亜急性硬化性全脳炎	0
25	進行性多巣性白質脳症	0
26	HTLV-1 関連脊髄症	1
27	特発性基底核石灰化症	0
28	全身性アミロイドーシス	11
29	ウルリッヒ病	0
30	遠位型ミオパチー	0
31	ベスレムミオパチー	0
32	自己食空胞性ミオパチー	0

（単位：件）

番号	病名	交付者数
33	シュワルツ・ヤンペル症候群	0
34	神経線維腫症	9
35	天疱瘡	7
36	表皮水疱症	0
37	膿疱性乾癬（汎発型）	4
38	スティーヴンス・ジョンソン症候群	0
39	中毒性表皮壊死症	1
40	高安動脈炎	6
41	巨細胞性動脈炎	3
42	結節性多発動脈炎	8
43	顕微鏡的多発血管炎	19
44	多発血管炎性肉芽腫症	5
45	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	8
46	悪性関節リウマチ	19
47	バージャー病	5
48	原発性抗リン脂質抗体症候群	4
49	全身性エリテマトーデス	141
50	皮膚筋炎／多発性筋炎	57
51	全身性強皮症	47
52	混合性結合組織病	25
53	シェーグレン症候群	14
54	成人スチル病	8
55	再発性多発軟骨炎	2
56	ベーチェット病	33
57	特発性拡張型心筋症	88
58	肥大型心筋症	9
59	拘束型心筋症	1
60	再生不良性貧血	23
61	自己免疫性溶血性貧血	4
62	発作性夜間ヘモグロビン尿症	1
63	特発性血小板減少性紫斑病	62
64	血栓性血小板減少性紫斑病	0

(単位：件)

番号	病名	交付者数
65	原発性免疫不全症候群	3
66	IgA 腎症	35
67	多発性嚢胞腎	39
68	黄色靭帯骨化症	11
69	後縦靭帯骨化症	70
70	広範脊柱管狭窄症	23
71	特発性大腿骨頭壊死症	48
72	下垂体性 ADH 分泌異常症	7
73	下垂体性 TSH 分泌亢進症	1
74	下垂体性 PRL 分泌亢進症	6
75	クッシング病	4
76	下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症	0
77	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	6
78	下垂体前葉機能低下症	43
79	家族性高コレステロール血症（ホモ接合体）	2
80	甲状腺ホルモン不応症	0
81	先天性副腎皮質酵素欠損症	0
82	先天性副腎低形成症	0
83	アジソン病	0
84	サルコイドーシス	35
85	特発性間質性肺炎	25
86	肺動脈性肺高血圧症	17
87	肺静脈閉塞症／肺毛細血管腫症	0
88	慢性血栓性肺高血圧症	7
89	リンパ管筋腫症	2
90	網膜色素変性症	51
91	パッド・キアリ症候群	3
92	特発性門脈圧亢進症	1
93	原発性胆汁性肝硬変	46
94	原発性硬化性胆管炎	2
95	自己免疫性肝炎	11
96	クローン病	123
97	潰瘍性大腸炎	461
98	好酸球形消化管疾患	3
99	慢性特発性偽性腸閉塞症	0
100	巨大膀胱短小結腸腸管蠕動不全症	0
101	腸管神経節細胞僅少症	0
102	ルビンシュタイン・テイビ症候群	0
103	CFC 症候群	0
104	コステロ症候群	0
105	チャージ症候群	0
106	クリオピリン関連周期熱症候群	1

(単位：件)

番号	病名	交付者数
107	全身型若年性特発性関節炎	0
108	TNF 受容体関連周期性症候群	0
109	非典型溶血性尿毒症症候群	0
110	ブラウ症候群	0
111	先天性ミオパチー	1
112	マリネスコ・シェーグレン症候群	0
113	筋ジストロフィー	6
114	非ジストロフィー性ミオトニー症候群	0
115	遺伝性周期性四肢麻痺	2
116	アトピー性脊髄炎	1
117	脊髄空洞症	1
118	脊髄髄膜瘤	0
119	アイザックス症候群	0
120	遺伝性ジストニア	0
121	神経フェリチン症	0
122	脳表ヘモジデリン沈着症	0
123	禿頭と変形性脊椎症を伴う常染色体劣性白質脳症	0
124	皮質下梗塞と白質脳症を伴う常染色体優性脳動脈症	0
125	神経軸索スフェロイド形成を伴う遺伝性びまん性白質脳症	0
126	ペリー症候群	0
127	前頭側頭葉変性症	4
128	ビッカースタッフ脳幹脳炎	0
129	痙攣重積型（二相性）急性脳症	0
130	先天性無痛無汗症	0
131	アレキサンダー病	0
132	先天性核上性球麻痺	0
133	メビウス症候群	0
134	中隔視神経形成異常症／ドモルシア症候群	0
135	アイカルディ症候群	0
136	片側巨脳症	0
137	限局性皮質異形成	0
138	神経細胞移動異常症	0
139	先天性大脳白質形成不全症	0
140	ドラベ症候群	0
141	海馬硬化を伴う内側側頭葉てんかん	0
142	ミオクロニー欠伸てんかん	0
143	ミオクロニー脱力発作を伴うてんかん	0
144	レノックス・ガストー症候群	0
145	ウエスト症候群	0
146	大田原症候群	1
147	早期ミオクロニー脳症	0
148	遊走性焦点発作を伴う乳児てんかん	0

(単位：件)

番号	病名	交付者数
149	片側痙攣・片麻痺・てんかん症候群	0
150	環状 20 番染色体症候群	0
151	ラスムッセン脳炎	0
152	P C D H 19 関連症候群	0
153	難治頻回部分発作重積型急性脳炎	0
154	徐波睡眠期持続性棘徐波を示すてんかん性脳症	1
155	ランドウ・クレフナー症候群	0
156	レット症候群	0
157	スタージ・ウェーバー症候群	0
158	結節性硬化症	1
159	色素性乾皮症	0
160	先天性魚鱗癬	0
161	家族性良性慢性天疱瘡	0
162	類天疱瘡（後天性表皮水疱症を含む。）	10
163	特発性後天性全身性無汗症	0
164	眼皮膚白皮症	0
165	肥厚性皮膚骨膜炎	0
166	弾性線維性仮性黄色腫	0
167	マルファン症候群	0
168	エーラス・ダンロス症候群	1
169	メンケス病	0
170	オクシピタル・ホーン症候群	0
171	ウィルソン病	2
172	低ホスファターゼ症	0
173	VATER 症候群	0
174	那須・ハコラ病	0
175	ウィーバー症候群	0
176	コフィン・ローリー症候群	0
177	有馬症候群	0
178	モワット・ウィルソン症候群	0
179	ウィリアムズ症候群	0
180	A T R - X 症候群	0
181	クルーゾン症候群	0
182	アペール症候群	0
183	ファイファー症候群	0
184	アントレー・ピクスラー症候群	0
185	コフィン・シリス症候群	0
186	ロスムンド・トムソン症候群	0
187	歌舞伎症候群	0
188	多脾症候群	0
189	無脾症候群	0
190	鰓耳腎症候群	0

(単位：件)

番号	病名	交付者数
191	ウェルナー症候群	0
192	コケイン症候群	0
193	ブラダー・ウィリ症候群	0
194	ソトス症候群	0
195	ヌーナン症候群	0
196	ヤング・シンプソン症候群	0
197	1 p 36 欠失症候群	0
198	4 p 欠失症候群	0
199	5 p 欠失症候群	0
200	第 14 番染色体父親性ダイソミー症候群	0
201	アンジェルマン症候群	0
202	スミス・マギニス症候群	0
203	22q11.2 欠失症候群	0
204	エマヌエル症候群	0
205	脆弱 X 症候群関連疾患	0
206	脆弱 X 症候群	0
207	総動脈幹遺残症	0
208	修正大血管転位症	0
209	完全大血管転位症	0
210	単心室症	0
211	左心低形成症候群	0
212	三尖弁閉鎖症	1
213	心室中隔欠損を伴わない肺動脈閉鎖症	0
214	心室中隔欠損を伴う肺動脈閉鎖症	0
215	ファロー四徴症	1
216	両大血管右室起始症	0
217	エプスタイン病	0
218	アルポート症候群	1
219	ギャロウェイ・モワト症候群	0
220	急速進行性糸球体腎炎	2
221	抗糸球体基底膜腎炎	2
222	一次性ネフローゼ症候群	16
223	一次性膜性増殖性糸球体腎炎	0
224	紫斑病性腎炎	1
225	先天性腎性尿崩症	0
226	間質性膀胱炎（ハンナ型）	4
227	オスラー病	1
228	閉塞性細気管支炎	1
229	肺胞蛋白症（自己免疫性又は先天性）	0
230	肺胞低換気症候群	0
231	α 1-アンチトリプシン欠乏症	0
232	カーニー複合	0

(単位：件)

番号	病名	交付者数
233	ウォルフラム症候群	0
234	ペルオキシソーム病（副腎白質ジストロフィーを除く。）	0
235	副甲状腺機能低下症	0
236	偽性副甲状腺機能低下症	0
237	副腎皮質刺激ホルモン不応症	0
238	ビタミンD抵抗性くる病／骨軟化症	1
239	ビタミンD依存性くる病／骨軟化症	0
240	フェニルケトン尿症	1
241	高チロシン血症 1 型	0
242	高チロシン血症 2 型	0
243	高チロシン血症 3 型	0
244	メーブルシロップ尿症	0
245	プロピオン酸血症	0
246	メチルマロン酸血症	0
247	イソ吉草酸血症	0
248	グルコーストランスポーター1欠損症	1
249	グルタル酸血症 1 型	0
250	グルタル酸血症 2 型	0
251	尿素サイクル異常症	0
252	リジン尿性蛋白不耐症	0
253	先天性葉酸吸収不全	0
254	ボルフィリン症	0
255	複合カルボキシラーゼ欠損症	0
256	筋型糖原病	0
257	肝型糖原病	0
258	ガラクトース-1-リン酸ウリジルトランスフェラーゼ欠損症	0
259	レシチンコレステロールアシルトランスフェラーゼ欠損症	0
260	シトステロール血症	0
261	タンジール病	0
262	原発性高カイロミクロン血症	0
263	脳腱黄色腫症	0
264	無βリポタンパク血症	0
265	脂肪萎縮症	0
266	家族性地中海熱	0
267	高IgD症候群	0
268	中條・西村症候群	0
269	化膿性無菌性関節炎・壊疽性膿皮症・アクネ症候群	0
270	慢性再発性多発性骨髄炎	0
271	強直性脊椎炎	4
272	進行性骨化性線維異形成症	0

(単位：件)

番号	病名	交付者数
273	肋骨異常を伴う先天性側弯症	0
274	骨形成不全症	0
275	タナトフォリック骨異形成症	0
276	軟骨無形成症	1
277	リンパ管腫症／ゴーム病	0
278	巨大リンパ管奇形（頸部顔面病変）	0
279	巨大静脈奇形（頸部口腔咽頭びまん性病変）	0
280	巨大動静脈奇形（頸部顔面又は四肢病変）	0
281	クリッペル・トレノネー・ウェーバー症候群	2
282	先天性赤血球形成異常性貧血	0
283	後天性赤芽球癆	0
284	ダイヤモンド・ブラックファン貧血	0
285	ファンコニ貧血	0
286	遺伝性鉄芽球性貧血	0
287	エプスタイン症候群	0
288	自己免疫性出血病 XIII	0
289	クロンカイト・カナダ症候群	0
290	非特異性多発性小腸潰瘍症	1
291	ヒルシュスブルグ病（全結腸型又は小腸型）	0
292	総排泄腔外反症	0
293	総排泄腔遺残	0
294	先天性横隔膜ヘルニア	0
295	乳幼児肝巨大血管腫	0
296	胆道閉鎖症	0
297	アラジール症候群	0
298	遺伝性膵炎	0
299	嚢胞性線維症	0
300	I g G 4 関連疾患	4
301	黄斑ジストロフィー	0
302	レーベル遺伝性視神経症	0
303	アッシャー症候群	0
304	若年発症型両側性感音難聴	0
305	遅発性内リンパ水腫	1
306	好酸球性副鼻腔炎	32
307	カナバン病	0
308	進行性白質脳症	0
309	進行性ミオクローヌステんかん	0
310	先天異常症候群	0
311	先天性三尖弁狭窄症	0
312	先天性僧帽弁狭窄症	0

(単位：件)

番号	病名	交付者数
313	先天性肺静脈狭窄症	0
314	左肺動脈右肺動脈起始症	0
315	ネイルパテラ症候群（爪膝骨症候群）／LMX1B関連腎症	0
316	カルニチン回路異常症	0
317	三頭酵素欠損症	0
318	シトリン欠乏症	0
319	セピアプリテン還元酵素(SR)欠損症	0
320	先天性グリコシルホスファチジルイノシトール(GPI)欠損症	0
321	非ケトーシス型高グリシン血症	0

(単位：件)

番号	病名	交付者数
322	β-ケトチオラーゼ欠損症	0
323	芳香族L-アミノ酸脱炭酸酵素欠損症	0
324	メチルグルタコン酸尿症	0
325	遺伝性自己炎症疾患	0
326	大理石骨病	0
327	特発性血栓症(遺伝性素因によるものに限る。)	0
328	前眼部形成異常	0
329	無虹彩症	0
330	先天性気管狭窄症	0
合計		2,572

(3) 特定疾患医療受給者証交付件数(平成30年3月31日現在)

(単位：件)

番号	病名	交付者数
5	スモン	6
18	難治性肝炎のうち劇症肝炎	0
32	重症急性膵炎	0
54	重症多形滲出性紅斑	0
合計		6

6 難病支援

難病支援対策推進事業

当該事業は、国の難病特別対策推進事業実施要綱に基づき、難病患者等に対し、総合的な相談・支援や在宅療養上の適切な支援を行うことにより安定した療養生活の確保と難病患者及びその家族の生活の質(QOL)の向上に資することを目的として実施している。

(1) 特定疾患（平成27年1月より指定難病を含む）申請時面接相談 (単位：件)

新規申請者数	新規申請時面接相談	更新申請者数	更新申請時面接相談
475	456	2,590	2,168

(2) 難病患者訪問指導及び面接相談 (単位：件)

	訪問指導		面接相談	
	実人数(人)	延べ件数(件)	実人数(人)	延べ件数(件)
筋萎縮性側索硬化症	12	26	8	16
その他の難病	25	39	96	101
計	37	65	104	117

(3) 医療講演会及び相談会

① 医療講演会（草津保健所と合同開催）

開催日・場所	大津管内参加人員	内 容
平成29年12月8日 明日都浜大津5階 ふれあいプラザ 大会議室	患者 4人 家族 3人 計 7人	講演：「心筋症の病気の理解と日常生活の注意点～特発性拡張型心筋症・肥大型心筋症・拘束型心筋症について」 講師：池口 滋 医師 (滋賀県立成人病センター 副院長)
平成30年1月15日 草津保健所	患者 7人 家族 5人 その他 1人 計 13人	講演：「再生不良性貧血・特発性血小板減少性紫斑病～疾患理解と日常生活の注意点について～」 講師：木藤 克之 医師 (滋賀医科大学医学部附属病院 血液内科部長)

② パーキンソン病医療講演会・従事者研修会

開催日・場所	参加人員	内 容
平成29年9月20日 大津市役所新館 大会議室	患者 35人 家族 20人 介護支援専門員 57人 介護職 23人 看護師 7人 その他 2人 計 144人	講演：「パーキンソン病について」 講師：櫻井 健世 医師 (神経内科・内科さくらクリニック 院長)

(4) 難病従事者研修会

① 難病在宅支援従事者研修会

開催日・場所	参加人員	内 容
平成30年1月15日 大津市保健所 大会議室	介護支援専門員 21人 介護職 3人 看護師 3人 他 10人 計 37人	講演：「コミュニケーション支援とは・・・」 講師：細見 美津子氏（うさぎマネジメントケア 主任介護支援専門員・看護師） 谷 佳代氏（滋賀県福祉用具センター 作業療法士） 松下 佑太氏 (NPO 法人滋賀県社会就労事業支援センター)

② 難病患者災害対策従事者研修会

開催日・場所	参加人員	内 容
平成 29 年 10 月 4 日 明日都浜大津 5 階 ふれあいプラザ 大会議室	介護支援専門員 30 人 訪問介護員 3 人 看護師 7 人 その他 4 人 保健師 7 人 計 51 人	講演とグループワーク テーマ：災害の備えと支援者ができること 講師：近藤 清彦 医師 (社会医療法人財団慈泉会 相澤病院)

(5) ケース検討会

筋萎縮性側索硬化症等の神経難病を中心に、多機関でチーム支援を必要とするケースに対して関わる地域スタッフとともに支援方法について検討した。年 19 回実施 (ALS11 回、その他難病 8 回) 実 16 人 (ALS8 人、その他難病 8 人) 参加者：延 171 人

(6) ケアマネジメント・アドバイザー事業

関係スタッフだけでは解決困難なケースの処遇等を検討する場を設け、より適切で円滑な療養支援を図ると共に患者・家族の QOL の向上を図るために難病患者におけるケアマネジメント・アドバイザー事業を 1 回開催した (参加者 5 名)。

○パーチェット病・特発性拡張型心筋症の患者の身体状況に合わせた移動方法と必要な補助用具について検討

アドバイザー：大津市保健所保健総務課 西山 直樹 (理学療法士)

(7) 在宅療養支援体制の整備に関する事業

難病対策地域協議会

開催日・場所	出席者	内 容
【災害支援部会】 平成 29 年 12 月 14 日 大津市保健所 大会議室	医療福祉関係機関 (委員 18 人のうち 17 人参加)	<ul style="list-style-type: none"> ・大津市災害対策従事者研修会の報告 ・災害に関する意識調査について ・本課で把握する避難行動要支援者の状況と課題について ・関係機関における平常時からの取り組みについて
【難病対策地域協議会】 平成 30 年 3 月 8 日 明日都浜大津 5 階 ふれあいプラザ ホール	重症難病医療拠点・協力病院等関係機関 (委員 34 人のうち 32 人参加)	<ul style="list-style-type: none"> ・難病患者地域支援対策推進事業について ・指定難病の申請状況について ・難病患者の相談状況について ・難病対策地域協議会災害支援支援部会の報告 ・在宅療養生活における現状と課題について ・その他

(8) 各種関係団体への支援

① 全国パーキンソン病友の会滋賀県支部活動支援

パーキンソン病医療講演会及び従事者研修会において、同会の活動内容を紹介した。

② ケアクラフト 002 (自助具工房) 活動支援

特定疾患更新申請時に各会場で自助具の展示コーナーを設置し、自助具や活動内容の紹介等を行った。また、パーキンソン病医療講演会及び従事者研修会において、自助具の展示コーナーを設けた。

7 精神保健

(1) 精神保健福祉対策

保健所は、地域精神保健福祉活動の第一線機関として、精神障害者の早期治療や社会復帰を支援するため、専門医・心理士・保健師による相談・訪問指導、関係機関との定例事例検討会の開催、精神障害者の家族教室等の事業を行っている。

① 精神障害者保健福祉手帳の申請交付状況

(単位：件)

区分	1級	2級	3級
18歳以上	172	1,603	568
18歳未満	2	21	13
計	174	1,624	581
	2,379		

年次推移

(単位：件)

等級	H25	H26	H27	H28	H29
1級	163	169	153	172	174
2級	1,192	1,269	1,400	1,542	1,624
3級	463	500	520	554	581
計	1,818	1,938	2,073	2,268	2,379

② 通院医療費公費負担状況

(単位：延べ件)

区分	計		20歳未満		20～29歳		30～39歳	
	男	女	男	女	男	女	男	女
大津市	2,402	2,618	189	96	286	282	394	482
	5,020		285		568		876	

区分	40～49歳		50～59歳		60～64歳		65歳以上	
	男	女	男	女	男	女	男	女
大津市	615	654	480	530	167	165	271	409
	1,269		1,010		332		680	

(2) 精神保健福祉相談、訪問等

精神疾患や精神障害を持つ人及び家族に対して、正しい知識を提供するとともに、本人及び家族が早期に適切な対処ができるよう支援することを目的として、専門医や保健師による相談を実施している。

(単位：件)

区分	相談、デイケア、訪問指導				相談(再掲)										
	実人員	新規者の受付経路			実人員	延 人 員									計
		市町	医療機関	その他		高齢者	社会復帰	アルコール	薬物	思春期	心の健康	一般	その他		
男	135	6	7	24	105	2	4	6	3	16	78	337	4	450	
女	129	9	12	24	104	0	0	6	4	13	102	273	2	400	
不明	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	2	
計	264	15	19	48	209	2	4	12	7	29	182	610	6	852	

区分	デイケア(再掲)		訪問指導(再掲)										電話相談(含メール)延人員
	実人員	延人員	実人員	延 人 員									
				高齢者	社会復帰	アルコール	薬物	思春期	心の健康	一般	その他	計	
男			64	-	-	14	1	7	9	126	8	165	
女			70	-	-	2	-	10	26	147	3	188	
計			134	-	-	16	1	17	35	273	11	353	4325

① 一般精神保健福祉相談(医師によるもので、高齢者を含む)

A. 本人の年齢別、相談者の内訳

(単位：人)

区分	～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳～	不詳	合計
本人	-	-	1	-	3	1	-	5
家族	-	-	3	-	3	3	-	9
保健師、福祉	-	-	-	-	1	1	-	2
その他	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	-	-	4	-	7	5	-	16

B. 相談者別、本人の受療状況

(単位：人)

区分	未受診	受療中	治療中断	合計
本人	5	-	-	5
家族	9	-	-	9
保健師、福祉	2	-	-	2
その他	-	-	-	-
合計	16	-	-	16

C. 本人の年齢別、診断名の内訳 (重複あり)

(単位：人)

区分	～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳～	不詳	合計
統合失調症	-	-	2	-	3	1	-	6
神経症	-	-	-	-	1	1	-	2
アルコール依存症疑	-	-	-	-	-	-	-	-
高齢者精神病	-	-	-	-	-	-	-	-
パーソナリティ障害	-	-	-	-	1	-	-	1
妄想性障害	-	-	1	-	-	2	-	3
感情障害	-	-	-	-	-	1	-	1
心因反応	-	-	-	-	-	-	-	-
非定型精神病	-	-	-	-	-	-	-	-
認知症	-	-	-	-	-	1	-	1
発達障害	-	-	-	-	1	-	-	1
その他	-	-	2	-	4	-	-	6
合計	-	-	5	-	10	6	-	21

D. 相談医の指示の内訳

項目	件数
要医療、受診指導	9
主治医に相談	-
対応指導	7
その他	-
合計	16

② 思春期精神保健福祉相談 (医師によるもの)

A. 本人の年齢別、相談者の内訳

(単位：人)

区分	～19歳	20～29歳	30～39歳	40歳～	計
本人	1	5	3	2	11
家族	1	2	2	1	6
保健師、福祉	-	-	2	1	3
その他	2	-	-	-	2
計	4	7	7	4	22

B. 相談者別、本人の受療状況

(単位：人)

区分	未受診	治療中	治療中断	合計
本人	10	-	1	11
家族	5	-	1	6
保健師、福祉	2	1	-	3
その他	-	1	1	2
計	17	2	3	22

C. 相談内容の内訳

項目	件数
ひきこもり	15
未就労	1
不登校・進路	-
暴力	-
強迫症状	-
パニック	1
その他	5
計	22

D. 相談医の指示の内容 (重複あり)

項目	件数
要医療、受診指導	5
主治医に相談	-
対応指導	16
その他	2
合計	23

Ｅ．本人の年齢別、診断名の内訳(重複あり)

(単位：人)

年齢	～19歳	20～29歳	30～39歳	40歳～	計
統合失調症疑	1	-	-	-	1
社会的ひきこもり	-	1	3	-	4
広汎性発達障害疑	3	5	5	1	14
強迫性障害	-	-	-	-	-
摂食障害	-	-	-	-	-
うつ状態	-	-	-	-	-
パーソナリティ障害	-	-	-	-	-
その他	2	1	-	1	4
計	6	7	8	2	23

③ ひきこもり心理相談

思春期相談で社会的ひきこもりや発達障害疑いと判断され、本人・家族に対して継続的な相談が必要なケースについて、月1回、定例で臨床心理士による面接を実施している。

実施状況：12回 延べ29件（うち電話7件を含む） 実人数4人

④ 定例ケース検討会開催状況

目的：精神障害者への個別支援を行うに際して処遇困難ケースや多問題を抱えるケースの検討を行い支援者が対応の方向性を明らかにする機会とする。

開催状況：6回

助言者：精神保健福祉センター 地区担当医 精神保健福祉士 臨床心理士 保健師

(単位：件)

開催回数		6
検討延べ件数		9
相談 経路	保健所の保健師	1
	健康推進課・すこやか相談所の保健師	3
	あんしん長寿相談所のスタッフ	2
	学校の教師	-
	児童相談所・子ども家庭相談室の相談員	-
	障害者相談支援事業所の相談員	1
	障害福祉課	1
	病院スタッフ	1
事例 の 対象	一般	8
	アルコール	-
	思春期	-
	薬物依存	-
	発達障害	-
	パーソナリティ障害	-
その他	1	

(3) 家族教室、家族交流会事業（平成28年度から家族教室・家族交流会を合同で実施した。）

① 家族教室・家族交流会

目的：病気に対する正しい知識を習得し、家族への接し方や関わり方を学ぶ
 精神障害者をかかえる家族間で相互交流を深め家族の孤立を防ぐことで、家族がゆとりをもって暮らすことができ、主体的に活動への参加ができる。
 対象：統合失調症の患者の家族で主治医に了承がとれ、継続して参加できる家族
 平成26年度までに「家族教室」へ参加した精神障害者を抱える家族（110家族）

区分	日時	参加者数	内容	スタッフ
第1回	平成29年6月23日 14:00～16:00	34人 (29家族)	講話：「社会資源（制度・サービス）の紹介」 講師：市職員・地域生活支援センターオアシスの郷・生活相談支援センターやすらぎ 家族交流	保健予防課 すこやか相談所 障害福祉課 オアシスの郷 やすらぎの職員
第2回	平成29年9月22日 14:00～16:00	31人 (28家族)	講話：「統合失調症という病気について」 講師：大津心療内科クリニック 上田幹人医師 家族交流	
第3回	平成29年11月20日 14:00～16:00	22人 (19家族)	講話：「生活困窮者自立制度について」 講師：大津市社会福祉協議会 葛城朋子 家族交流	
第4回	平成30年1月22日 14:00～16:00	22人 (19家族)	講話：「本人も生き・家族も生きる コミュニケーションのとり方」 講師：佛教大学保健医療技術学部看護学科 田野中恭子 家族交流	
第5回	平成30年3月2日 14:00～16:00	28人 (23家族)	講話：「当事者からのメッセージ」 講師：ピアサポーター・湖の子会 家族交流	

② ひきこもり家族交流会

目的：ひきこもりケースの家族を対象に学習会および家族交流を通じて
 ・ひきこもりの理解をする。
 ・日頃の対応を見直せるよう支援する。
 対象：思春期精神保健相談を利用し、医師の判定で精神疾患・障害が否定された15歳以上のひきこもりケースの家族。（33家族）

区分	日時	参加者数	内容	スタッフ
第1回	平成29年6月8日 14:00～16:00	11人 (10家族)	「生活保護制度について・生活困窮者自立支援制度について」 家族交流・意見交換 助言者 生活福祉課・市社会福祉協議会	保健予防課 やすらぎの職員
第2回	平成29年9月5日 14:00～16:00	10人 (9家族)	「コミュニケーションスキルアップ」 家族交流・意見交換 助言者 臨床心理士（ひきこもり心理相談担当）	
第3回	平成29年12月7日 14:00～16:00	11人 (11家族)	「ひきこもりと関連しやすい精神疾患について」 家族交流・意見交換 助言者 精神科医師（思春期相談担当）	
第4回	平成30年3月14日 14:00～16:00	10人 (10家族)	「地域社会資源の案内・ピアサポーターとの意見交換」 家族交流・意見交換 助言者 生活支援相談センター・ピアサポーター	

(4) 精神保健福祉ボランティア連絡会

精神保健福祉関連の施設や地域でのサロンにおいて活動中のボランティアに対し、情報交換の場や学習の機会を設け、ボランティアの自主性を高め、活動の活性化を図ることを目的として実施している。精神保健ボランティア活動をされている11人に案内送付した。

今年度は、対象者を実際に活動されている方とした。

傾聴ボランティアの方が、精神疾患のある方への対応に戸惑いを感じておられたことから、その方々も対象とした。

日時：平成30年3月6日 15:00～17:00

場所：大津市保健所 1階 小会議室2

内容：研修「こころの病を持つ方への関わり方」

意見交換「地域でのボランティア活動について」

助言者：滋賀医科大学付属病院リエゾン看護師 安藤光子氏

参加者：4名（対象者11名）

(5) 従事者研修会

① 大津市自殺対策研修会

日時：平成29年9月13日 14:00～16:00

講演：「自死は、向き合える～誰もが追いつめられることのない社会をめざして～」

講師：ルポライター 杉山春氏

参加者：95名（医療機関12名、相談機関23名、大津市4名、滋賀県4名、
民生委員・児童委員30名、他22名）

② 精神保健従事者研修会

日時：平成29年6月14日 14:00～16:00

講演：「精神疾患を持つ方との関わり方について」

講師：滋賀県精神保健福祉センター長 辻本哲士医師

参加者：82名（医療機関1名、民生委員・児童委員19名、福祉事業所37名、行政25名）

③ 精神保健従事者研修会

日時：平成30年3月13日 14:00～16:00

講演：「精神疾患を持つ方との関わり方について～実践編～」

講師：花園大学社会福祉部臨床心理学科教授 三品桂子精神保健福祉士

参加者：84名（医療機関4名、民生委員・児童委員29名、福祉事業所39名、行政12名）

(6) 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律に基づく申請、通報、鑑定状況

本法の基づく警察機関等からの通報等においては、精神障害者又はその疑いがある者について、ただちに入院をさせなければ精神障害のために自身を傷つけ、又は他人を害するおそれがある場合、その者を指定医の診察を受けさせなければならないことから、当該通報等があった場合、本市は滋賀県への経由事務を行っている。

① 申請・通知状況 (単位：件)

区分		大津市	市外	計
性別	男	64	3	67
	女	18	4	22
	計	82	7	89
申請・通報状況	家族	-	-	-
	本人	-	-	-
	住民・職場	-	-	-
	保健福祉医療関係者	1	-	1
	救急隊	-	-	-
	警察	53	6	59
	検察官	4	1	5
	矯正施設の長	24	-	24
	知事	-	-	-
計	82	7	89	

② 調査状況 (単位：件)

区分	申請	通報				計
	22条	23条	24条	26条	26条の2	
実件数	1	59	5	24	0	89
調査件数	1	53	5	24	0	83
診察件数 (27条)	1	37	5	0	0	43
緊急措置入院数 (29条の2)	1	31	5	0	0	37

③ 診察状況 (単位：件)

区分	大津市	市外	計
要措置	19	5	24
措置不要	13	0	13
計	32	5	37

(7) 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律に基づく措置入院の年次推移及び状況

① 年次推移 (単位：件)

年度	25	26	27	28	28	29
滋賀県	63	63	54	59	59	72
大津市	23	22	23	26	26	24

② 入院状況 (単位：件)

区分	平成28年度末	本年度中増減		平成29年度末
		措置命令	措置解除	
男	5	17	21	1
女	5	7	11	0

(8) 医療保護入院の入院届、退院届、定期病状報告 (単位：件)

年度	24	25	26	27	28	29
入院届	333	343	338	320	429	505
退院届	359	343	364	342	430	508
定期病状報告	181	171	166	151	228	248

(9) 自殺対策

本市へ保健所業務が移譲される前の滋賀県大津保健所において、平成18年度から20年度まで、自殺予防対策の一環として、3年計画でうつ予防対策事業の取組が行われた。

平成21年度からは地域自殺対策緊急強化基金補助金、平成27年度からは地域自殺対策強化交付金を活用し、自殺対策に取り組んでおり、平成29年度は下記の事業に取り組んだ。

事業名	内 容
相談機関ネットワーク体制構築	<ul style="list-style-type: none"> 大津市自殺対策連絡協議会 第1回（平成29年11月30日・ふれあいプラザ大会議室） 機関数：32機関、委員数：35人、出席者：28人 *自殺の現状の説明、「いのちをつなぐ相談員」派遣事業の検討、本課の自殺予防啓発に関する検討、自殺対策計画策定に関する検討、各機関の取り組みの紹介
大津市「いのちをつなぐ相談員」派遣事業	<ul style="list-style-type: none"> 協力病院を受診した自殺未遂者への「いのちをつなぐ相談員」による支援 協力病院：大津赤十字病院、大津市民病院、滋賀医科大学医学部附属病院、JCHO 滋賀病院、琵琶湖大橋病院、大津赤十字滋賀病院 支援対象者：入院患者、外来初診・通院患者 支援対象者数：107人（今年度新規28人） 支援回数：1,956回（面接：261、訪問84、電話相談506、関係機関連絡920、関係機関同行6、ケース会議67、その他112） 大津市「いのちをつなぐ相談員」派遣事業検討部会 第1回（平成30年2月15日・ふれあいプラザ中会議室） 機関数：19機関、委員数：28人、出席者：28人 *個別事例の支援、事業の実施方法の検討 保健所での支援検討会：6回（4/20、6/15、8/17、10/19、12/21、2/15） 協力病院での連絡会：5回（大津赤十字病院：2/22、市立大津市民病院：2/22、滋賀医科大学医学部附属病院：3/14、JCHO 滋賀病院：3/14、琵琶湖大橋病院3/15）
人 材 養 成 事 業	<ul style="list-style-type: none"> 大津市自殺対策研修会 詳細は、7精神保健（5）従事者研修会に記載 ゲートキーパー養成講座 平成30年1月18日 対象：大津市社会福祉協議会職員 11人 平成30年3月12日 対象：大津市健康推進課職員 8人 平成30年3月31日 対象：瀬田南学区民生委員児童委員 21人
普 及 啓 発 事 業	<ul style="list-style-type: none"> 自殺対策強化月間（平成30年3月1日～31日） 大津市内の大学・短期大学・看護学校への生徒約527人に啓発グッズと相談窓口一覧を配布 自殺予防の啓発（7月4日～7月31日、指定難病更新時に啓発） 特定医療費（指定難病）更新申請の集中受付日に来所された方に、啓発ティッシュを配布 消防局：救急隊による自殺未遂者支援の窓口啓発（4月1日～3月31日） 学校教職員に対する研修会 「消えたい・死にたい」と思ってしまう生徒を支えるために 教頭会：参加者数53人 石山小中学校：参加者30人 おおつ健康フェスティバルでの啓発（平成29年10月15日） 大津いのちまもり隊のまもるくんが自殺予防啓発メンタルチェック等を用いた啓発 参加者数：165人 市民のためのアルコール講座（平成29年12月10日） 参加者数：21人 講師：いわくら病院 今岡岳史医師 簡易アルコールパッチ検査 絵本朗読（朗読ボランティアすみれ） 出前講座「心も元気に過ごしていますか？」 （ストレスチェック、うつ病、アルコールについて） 実施回数：4回、参加者数：95人 いのちをつなぐ相談員派遣事業協力病院に対し、自死遺族向けリーフレットの配布を依頼した。

8 健康被害

(1) 原子爆弾被爆者状況

「原子爆弾被害者に対する援護に関する法律」に基づく医療費の給付、各種手当の支給に関する申請窓口事務、健康診断、被爆二世に対する健診案内、訪問介護費用の公費負担申請窓口事務を実施している。

① 被爆者健康手帳交付状況・各種手当受給者状況

(単位:件)

	件数
被爆者健康手帳交付者数	128
健康診断受診者証交付者数	8
医療特別手当受給者数	4
特別手当受給者数受給者数	4
原子爆弾小頭症手当受給者数	-
健康管理手当受給者数	86
保健手当受給者数	9
保健手当(増額分)	-
介護手当受給者数	-

② 被爆者健康手帳交付年次別推移

(単位:件)

年度	23	24	25	26	27	28	29
大津市	182	174	169	159	141	136	128
滋賀県	429	406	391	373	348	330	311

(2) 原子爆弾被爆者定期健康診断実施状況 (単位:人)

	1回目	2回目	3回目
対象者数	143	145	143
受診者数	19	9	15
受診率	13.3%	6.2%	10.5%
要精検者数	2	1	4

(3) 原子爆弾被爆者がん健康診断実施状況年次別推移

(単位:人)

年度	23	24	25	26	27	28	29
対象者数	186	182	173	165	154	140	137
申込者数	32	30	29	29	24	20	18
受診者数	30	29	28	27	24	19	18
要精検者数	7	10	8	13	11	3	3

(4) 原子爆弾被爆者二世健康診断実施状況年次別推移 (単位:人)

年度	23	24	25	26	27	28	29
対象者数	78	82	81	87	83	94	110
申込者数	38	29	38	32	37	45	55

(5) アスベスト対策事業

アスベスト(石綿)による健康被害を受けられた方、又は、その遺族の方で、労働災害の対象とならない方に対して支給される救済給付の受付事務を実施している。

申請者数	0人
------	----